

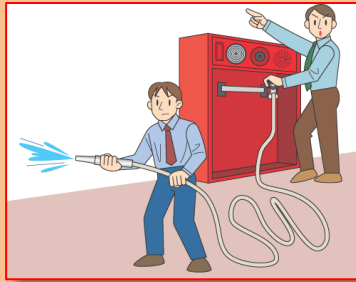
消火訓練 I (消火器編)

火災発見!

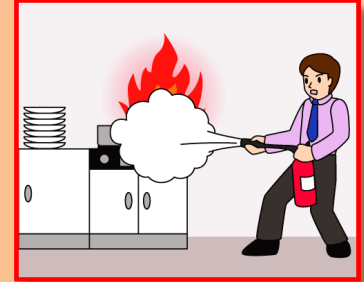


周囲の人に火災を知らせます。

初期消火



被害を最小限に



※火災の初期段階における初期消火は、非常に重要です。火災による人的被害、物的被害の軽減のため、いつでも誰でもが実施できるように日頃から訓練しておきましょう。

消火器の使い方

ABC粉末消火器



- 一般的な消火器の場合
- ・普通、油、電気火災に対応
- ・放射時間は15秒程度
- ・放射距離は5m程度
- ・有効距離は3m程度

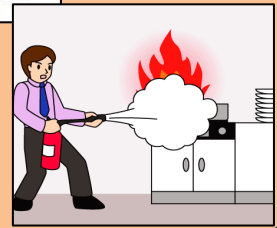


まずは、搬送!
ここでは通報しながら搬送しています。

3~5mに近付いたら
①ピンを抜く ②ホースを向ける
③レバーをにぎる(放射) です!



「消火器による初期消火」
いつでも、だれでもができるよう
にしておきましょう!



初期消火のポイント

- 普段から消火器の位置を確認しておきましょう。
- 屋外など風がある場所では、「風上から」消火しましょう。
- 炎に放射するのではなく、燃えている「物」に対して「掃くように」放射しましょう。
- 放射時間は十数秒です。十分近付いて(3~5m)から放射しましょう。
- 消火器による初期消火の場合、炎が天井に達してるようであれば消火は困難と判断してください。その場合は、速やかに避難しましょう。
- 初期消火は、必ず「避難路(逃げ道)」を確保して実施しましょう。
- 訓練する場合は、安全を管理する担当者を決め、事故防止に努めましょう。

